●平成19年度末基金、地方債及び公有財産現在高

基金現在高	
一般会計	1,606,683千円
特別会計	1,012,142千円
国民健康保険診療費支払基金	270,178千円
簡易水道基金	38,097千円
介護給付費準備基金	58,694千円
恒久対策事業維持管理基金	314,869千円
恒久対策事業運営基金	330,304千円
合計	2,618,825千円

地方債残高	
一般会計	2,927,956千円
町の事業によるもの	1,708,547千円
国の制度によるもの	1,219,409千円
特別会計	152,335千円
簡易水道事業	81,835千円
宅地造成事業	70,500千円
合計	3,080,291千円

平成19年度末の一般会計基金残高は16億6683万3千円で町民一人当たり29万6千円の貯金となっています。

また、一般会計地方債残高は29億2795万6千円で町民一人当たり54万円の借金となっています。しかし、この地方債には、町の事業（道路、公営住宅、学校などの整備）のため借り入れるものと、国の制度（交付税や国庫補助金の振替え）によるものがあり、町の事業は、30%～100%、国の制度は全額、後年度交付税により補てんされます。

公有財産現在高	
土地	4,569,376㎡
建物	35,205㎡
出資金	126,813千円
自動車	69台
彫刻	17体
貸付金	2,352千円
有価証券	145千円

平成20年度上半期予算の状況

●平成20年度上半期会計別予算の状況

平成２０年度上半期の会計別予算の状況は右表のとおりです。一般会計では、ＪＡあしきたファーマーズマーケット建設事業補助金、給食センター補修事業、林道清水線災害復旧工事などにより９千９００万円の増額で補正後の予算総額は２６億１４００万円となっています。

また、一般会計の目的別歳入歳出予算は下の円グラフのとおりです。

（単位：千円）

会計	当初予算額	上半期補正額	補正後現計予算額
一般会計	2,515,000	99,000	2,614,000
特別会計	1,735,000	80,300	1,815,300
国民健康保険事業	927,000	8,500	935,500
老人保健事業	99,000	14,000	113,000
後期高齢者医療事業	82,000	△ 6,200	75,800
簡易水道事業	66,000	4,000	70,000
介護保険事業	487,000	57,500	544,500
恒久対策事業	12,000	1,500	13,500
宅地造成事業	62,000	1,000	63,000
合計	4,250,000	179,300	4,429,300

歳入では、地方交付税、国庫支出金、地方債等の依存財源が約７６％を占めています。町税は固定資産税の減額等により昨年度より減額となっています。

歳出では、民生費、総務費、公債費の順となっています。民生費では、国民健康保険事業、介護保険事業への繰出しのほか、後期高齢者医療事業への拠出金などが主なものです。そのほか、障害者自立支援関連事業費が主な内容となっています。



